

《自己評価シート》

とてもよくできている(◎)

できている(O)

あまりできていない(△)

まだ取り組んでいない(?)

Ⅲ 保育の在り方、幼児への対応

指導的立場(園長・主任用)

内 容		◎	O	△	?
1、健康と安全への配慮					
①	朝の登園時は視診を大切にして幼児の体調が悪くないかを確認している	100			
②	体調が悪そうな時は静かに寝かせたり検温をするなど適切な処置を行いすぐに家庭へ連絡するよう指導している	100			
2、幼児への理解					
①	幼児の話をよく聞いたり、言葉にならない思いやサイン、その姿の中にある心の動きを推察し、基本的欲求が十分満たされる様配慮させている	67	33		
②	一人の幼児をじっくりと見ながら見えない所で活動したりや遊んでいる幼児についても、ある程度その活動の様子を推察できるよう指導している	33	67		
③	子どもの様子で保育者が見落としている部分に気づかせるように指導している	33	67		
3、指導とかかわり					
[心のよりどころとして]					
①	幼児一人ひとりを観察し、ありのままの姿を受入れ認めるように指導している	33	67		
②	幼児との温かなやりとりやスキンシップを常に心掛けるよう指導している	33	33	33	
③	幼児の話をよく聞くように指導している	67	33		
④	“一人ひとり”と“みんな”の関係を常に考え、クラス集団をまとめるよう指導している	33	67		
[遊び・活動の援助者として]					
①	幼児が遊びや活動を深めていくためのヒントやアイデアを提供できるよう指導している	33	67		
②	保育者が幼児をほめたり、励ましたり、めあてをもたせるような保育ができているか確認している	33	33	33	
③	禁止、命令、行動を急がせたり、自信を失わせることばや態度はできるだけ控えるよう指導している	33	33	33	
[その他]					
①	幼児の家庭環境や、これまでの成育歴などを考慮してかかわれるよう指導している	67	33		
②	障がい児が入園した時、個別的対応やクラスの子どもとともに育ち合える保育を積極的に進めようとするよう指導している	33	67		
4、保育者同士の協力・連携					
①	普段の生活、仕事の中で気がつけた方が良いと感じたことをそのままにせず、相手にしっかりと伝え合えるよう指導している	33		67	
②	1日の中で各保育者へ良くできた所などを伝え、自信が持てるような環境を作っている		33	67	
③	その子どもに関わる保育者や他の保育者同士が1日の中の情報交換をし合える時間を作るよう努力させている	33		67	

7、よくできていると思えたこと	実際にあったエピソードなど
8、これからやってみたいと思ったこと	簡単なスケジュールやプランなど

※園の記載欄

9、コメント①(ほめポイント:本人の事実)	コメント②(指摘ポイント:本人への期待)